

おくりもの

阿南市へ

●睡蓮 6鉢

日開野町 長澄茂生様より

阿南市社会福祉協議会へ

●金一封

匿名様から地域福祉事業活動資金として

以上、ご寄贈いただき、ありがとうございます。

戦没者等のご遺族の皆様へ

第九回特別弔慰金の請求はお済みですか。

平成17年4月1日から平成21年3月31日の間において、恩給法による公務扶助料や戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金等を受けていた方（戦没者等の妻や父母等）が亡くなるなどしたことにより、平成21年4月1日において前記年金給付の受給権者がいない場合、戦没者等の死亡当時のご遺族お一人に特別弔慰金が支給されます。

支給内容 額面24万円の記名国債（6年償還）

請求期限 平成24年4月2日（月）

問い合わせは 市民生活課（☎22-11116）へ

徳島駅伝出場選手選考会 および練習会の開催

徳島駅伝出場をめざして多数ご参加ください。

対象 中学生・高校生・一般の方（男女問いません）

日程 10月1日（土）・2日（日）・9日（日）・16日（日）・23日（日）・30日（日）・11月5日（土）・6日（日）・13日（日）・19日（土）・20日（日）

集合時間 土曜日は午後4時、日曜日は午前10時

※練習は2時間程度を予定

場所 阿南工業高等専門学校内陸上競技場ほか

内容 ペース走などを中心とした持久力を高める練習やタイムトライアルなど

申込み・問い合わせは スポーツ振興課（☎22-3394）へ

阿南市人権教育・啓発市民講座

日時 10月25日（火）午後2時～3時30分

場所 文化会館1階 視聴覚室

講師 救う会宮城会長 安藤哲夫さん

演題 「震災復興と人権」

問い合わせは 人権・男女参画課（☎22-33094）または人権教育課（☎22-33392）へ

市長通信

お元気ですか

阿南市長 岩 浅 嘉 仁



風を読み攻める行政

優しさを備えた

強い行政をめざし

去る9月4日、合併5周年記念式典が執り行われました。

本来なら合併記念日である3月20日を予定しておりましたが、その9日前、3月11日に発生した、東日本大震災後の国内状況を考慮し、約半年遅れの開催となりましたが、一つの区切りをつけることができました。

さて、5年前の3月20日、阿南市と那賀川町、羽ノ浦町が合併し、新阿南市として歴史的な第一歩を踏み出しました。合併当時、那賀川町は町制50年、羽ノ浦町は88年という長い歴史を有し、先人のたゆまぬ努力により、それぞれ輝かしい功績を築いていました。両町は国道55号バイパス沿いの開発による徳島県南部の玄関口として、また県下有数の住宅都市として、本県でも数少ない人口増加地帯であり、若年層の多い躍動感あふれる町でした。そのような、両町と旧阿南市が合併し、ますます進展する地域間競争に耐えうる、足腰の強い自治体としての基礎固めができたも

のと思っています。合併後は、西日本有数の財政力を背景に、長年の懸案であった防災拠点としての新庁舎建設や、新ごみ処理施設といった大型事業を進め、学校施設の耐震化率もほぼ100%の目標が立ちつつあります。

子育て支援施策につきましても、こども医療費無料化の先進的な拡充、第3子以降の幼稚園、保育所における授業料・保育料の無料化、放課後児童クラブの増設など、若い世代が安心して暮らすことのできる環境が整ってまいりました。さらに、地域ぐるみで子育て支援するファミリーサポートセンターや、病气から回復していない子どもなどのための支援策である病児・病後児保育といった事業は子育て世代の方にとって、合併がもたらした新たなサービスとして大いに活用されています。

今後、阿南市の行政は「風を読み攻める行政、優しさを備えた強い行政」を展開し、まさに、徳島県の副県都としての役割を担う、県南のリーディングシティとして発展していくものと思っています。市民の皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。